

e-dream-s 通信

No.58 発行：2005年7月10日 特定非営利活動法人 イー・ドリームズ

目次

1. Think Globally, Act Globally 辻莊一 p.2
2. ジャパンと日本の夏 井川好二 p.4
3. 「はじばな」 中川房代 p.10
4. ECAP2005に向けて。始動！ 相澤恵理子 p.12
5. お知らせ p.14



6月25日韓国の先生方との夕食での写真
SETAのLee Byong-Ho会長に辻代表理事がお土産を渡している

Think Globally, Act Globally

代表理事
辻 荘一

皆さん、イー・ドリームズの設立趣旨というものを読んだことがありますかね。会員ならもちろんあるはず、いや読んだことない人も結構いるかも。そこで、今回はなんで私たちが ECAP や @aglance なんかをやっているかを、ローカルとグローバルつまり個人の生活と世界情勢という観点からちょっと説明してみようと思います。

考えてみますと、私の日常の行動範囲は実に狭い。だいたい半径 5 km の円内に収まってしまいます。職場も日用品の買い物もクリーニングもすべてこの範囲内。会う人間も限られていて、毎日顔を会わすのは家族、職場関係。たまに友人といったところ。半径 5 km の円内で生活し働いている。ちっちゃいなあ。

私の場合は行動範囲が円の中に収まりますが、人によっては職場が遠くて職場近辺と自宅の二つの円とそれを結ぶルートで鉄アレイ状の生活圏を持っている場合もあるでしょうし、もう少し複雑な形の人もいるでしょうけれど、何にしても大部分の人が非常に限定的な範囲で日常生活を送っているのは間違いありません。もちろんたまには旅行も出張もあるだろうけれど、それは誤差の範囲。

ただもちろん私たちの生活も仕事も日本の他の地域や世界各国との繋がりなしには成り立ちません。スーパーにいけば中国産のニンニク、マレーシア産のブラックタイガー、フランス産のチーズなど世界各国の品物があるし、テレビでは、もちろん偏りはあるものの、日本中世界中のニュースを目にします。

自分の行動範囲はローカルで、消費する品物や情報はグローバル、これが普通の日本人の生活です。

もちろん、このローカルな自分の生活は意識するしないに関わらず、グローバルな世界の動きと連動しています。例えば最近ガソリンが値上がりしたけれど、これは中国の急激な経済成長を大きな要因とする需要増と、依然混乱が続くイラク情勢からくる心理的欠乏感・不安感によります。逆に個人の生活パターンも国境を越えて影響を持ちえますが、例えば私が車で買い物をするのを止めて徒歩で済ますことに決めたとしてもその影響を（ゼロではないだろうけれど）実感することはありません。ガソリンの値上がりが直接家計に響くのとは違いです。小舟は海の荒れ方にすぐ影響を受けるけれど、小舟が立てた波は大海のなかに吸い込まれて、まるで変化がないように見えるということです。

だから、多くの人は大それたことは考えず、真面目に自分の生活を大切に生きていこうと考えます、いや、そんなことも考えない人も多いでしょう。生きていくだけでも大変なんだから、毎日楽しく幸せに生活出来たらそれで OK。何が悪い。何も悪くない。ただ、もちろん中には自分の生活を投げ打ちすべてを捧げても、グローバルな影響力を持ちたいという人も少数ながら存在します。偉人であります。目的や手段が間違っているとテロリストだったりもしますが。

さて私は中途半端な人間なので、崇高な目標のために全てを犠牲にすることなんてもちろんできやしませんし、ローカルに徹して自分の生活と楽しみだけ考えて生きるのも居心地がよくありません。せつかくこの世に生を受けたのにローカルだけではなんだかつまらない気がします。行動はともかく意識としては結構グローバルなんですよ。

私のような人間は少数派なんでしょうか。多数派ではないでしょうけれど探せば結構いるような気がします。ただ、そのグローバルな目標というのは個々違うでしょうから、本当の意味での仲間を探すのは結構骨が折れるでしょう。

さて、意識はグローバルだとしても行動が問題です。生活を投げ打たず、成果が実感できるやり方はないものか。それが面白ければさらによし、です。

そして、もうお分かりでしょう。その答えが e-dream-s というわけです。みんなの夢（複数形）をグローバルに実現。一人では難しいことも仲間が集まってやれば、実現可能性も上がり、その影響も大きくなり実感できるサイズに。そうです、ローカルな個人生活とグローバルな目標をつなぐ道。これが e-dream-s なんです。

ジャパンと日本の夏

井川 好二

生成り¹で、光のあたり具合によっては白くも見える、宮古上布²の着物に、印度更紗³の金茶の絹帯。粹に夏らしい装いの女将が、「お待っとうさまでした」と運んできたのは、「鮎⁴のせごし⁵」。

新鮮な鮎をわた抜きして、背から中骨ごとザクザク切って、氷でキリリと締めた「せごし」または「せごし膾」が、涼しげに透き通った江戸切り子⁶の皿に載っている。鬱陶しい日本の夏を、目と舌で愉しむ食文化である。

「石見⁷の鮎の『せごし』どすけど・・・お口に合いますやろか？」

¹ き なり【生成り】手を加えてないこと。特に、糸や布地などの、さらさないままのもの。[株式会社岩波書店 広辞苑第五版]

² みやこ じょうふ【宮古上布】麻織物の一。宮古島で産する上布。すべて紺地で、緋かすり物と縞物とがある。[株式会社岩波書店 広辞苑第五版]

³ インド サラサ【印度更紗】インドを中心として産する更紗。木綿地に臙脂えんじ・藍・緑色などで模様を手書きあるいは木版・銅版プリント・蠟防染・泥防染を併用して描いたもの。[株式会社岩波書店 広辞苑第五版]

⁴ あゆ【鮎・香魚・年魚】アユ科の硬骨魚。東アジア、特に日本の名産魚。全長約30センチメートル。稚魚期を海で過し、初春川をさかのぼり、急流にすむ。珪藻を食べ、肉に香気がある。寿命は普通1年なので「年魚」の字を当てるが、越年鮎も知られている。あい。万葉集5「裳の裾濡れて か釣るらむ」[株式会社岩波書店 広辞苑第五版]

⁵ せごし なます【背越膾】アユ・フナ・ハヤなどの頭・内臓を取り、中骨ごと小口から薄切りにし、塩を振って酢に浸け蓼酢たですなどで和えた料理。背越。[株式会社岩波書店 広辞苑第五版]

⁶ 江戸切子(えどきりこ)とは、ガラスの表面にカットを入れる技術自体のことです。江戸切子は、1834年(天保5年)江戸大伝馬町の びいどろ屋 加賀屋久兵衛が、金剛砂を用い、ガラスの表面に彫刻することを工夫したのが始まりです。嘉永六年(1853)の黒船・ペリー来航の献上品の中に加賀屋の切子瓶があり、その細工にペリーが驚いたという逸話もあります。明治時代に入って、ヨーロッパのカットガラスの技法が、工部省品川硝子製造所(1)から導入され、

ガラスの表面に様々な模様を施すガラス工芸の技法が確立され、今日まで伝承されています。 <http://www2u.biglobe.ne.jp/~kirikoya/edokiriko/index.htm> より。

⁷ いわみ【石見】(いはみ)山陰道八か国の一つ。大化改新により一国となる。鎌倉時代は佐々木氏、藤原兼高とその一族、室町時代には大内義弘、その後、吉見、益田氏らが割拠し、再び大内氏が統一。のち毛利氏が領有。明治維新後大森、浜田県を経て明治九年島根県の西半部を形成。石州。【SuperNipponica 2003】

「うん、新しいし、こりこりしてて・・・これは、鮎の中骨？」
「そうです。いけます？」
「旨い！さっぱりと上品。食感もエエ。こりゃアルデンテ⁸や」
「ああ良かった」



鮎のせごし⁹

酒は、今日入ったばかりだと云う、長野県須坂¹⁰の「朝しぼり¹¹」。遠藤酒造所製である。保存には、一本ごと、新聞紙を1枚巻きと云う独特のやり方をするのが有名で、これを冷やして飲むと、辛い飲み口にまったりとした味わい。素材の良さをそのまま活かすのが身上の夏の和食を、力強く引き立てて頼もしい。

「今の時期、たいてい『鯉の洗い¹²』を、お出ししますねんけど・・・」
「そやなあ、けど・・・？」
「今年は、鯉がさっぱりどすねん」
「ああ、例の『鯉ヘルペス¹³』？」
「へえ。まともな仕入れが、出来しません」
「しょうないな」

⁸ アル デンテ【al dente イタリア】歯ごたえのある食感。パスタのゆで加減のちょうどよい程度。[株式会社岩波書店 広辞苑第五版]

⁹ <http://www.nishii-yougyojou.net/a9608.htm> より

¹⁰ すぎか【須坂】長野県北部、長野盆地東部の市。千曲川支流の扇状地に位置する、もと堀氏1万石の陣屋町で、リンゴ栽培のほか、電子部品工業も発達。菅平への入口。人口5万4千。[株式会社岩波書店 広辞苑第五版]

¹¹ 大好評の朝しぼり溪流のもろみを3日長く低温熟成させアルコール度を21%まで高めました。そして朝しぼると同時に即氷温貯蔵しました。日本酒の味の成分の甘味、酸味を最高に引き出した逸品です。

<http://www.keiryu.jp/SHOUHIN/asasibori/syuppin/asa-syuppin.html> より。

¹² 洗い(「洗膾」「洗魚」とも書く) コイ・タイ・スズキなどの肉の生身を冷水や氷で洗い縮ませたさしみ。[株式会社岩波書店 広辞苑第五版]

¹³ コイヘルペスウイルス病は、マゴイとニシキゴイに発生する病気です。発病すると行動が緩慢になったり餌を食べなくなりますが、目立った外部症状は少なく、鰓の退色やびらん(ただれ)などが見られます。幼魚から成魚までに発生し、死亡率が高い病気です。現在、コイヘルペスウイルス病に対する有効な治療法はありません。

<http://www.maff.go.jp/koi/qa.htm> より。

「それで、今年は、鮎のせごしでいくことに」
「うん、正解や」
「大きに」
「けど、さすがは、ジャパンやな。春夏秋冬、旨いもん探したら、なんぼでもある」
「その美味しいもん、見つけだすのが、企業努力どす」

旬のものは旨い。鮎も良いが、京都の夏は鱧と決っていて、祇園祭¹⁴の頃、供されるので、「祭鱧¹⁵」と呼ばれる。ことわざにも「麦わらタコに祭八モ」と云う。タコは麦の収穫期、八モは夏祭りの頃が一番旨いと云う意味である¹⁶。季節それぞれの新鮮な素材と、その良さを引き出す料理人の腕。そして、それが盛られて映える器。日本文化の基本である。おっと、旨い酒も忘れてはいけない。

食いしん坊の吉田健一が、鱧の味について書いているのを引用すると、

これが料理される前の形を見たことがないが、どこかの方言では穴子のことを鱧と言うらしいから穴子に似ているに違いなくて味の濃さの順位では鰻の次が穴子でその後に鱧が来る。それ程淡白なもので、そうであっても脂があり、その料理の仕方によっては肉が純白になるから目にも見事に映る¹⁷。



鱧¹⁸

鱧料理と云えば、むろん定番の「牡丹鱧¹⁹」もなのだが、今運ばれてきたのは、熊本産の赤鱧²⁰を使った「白焼²¹」。山椒をアクセントに、口に鱧らしい上品な豊かさが広がる。酒が

¹⁴ ぎおん え【祇園会】京都の八坂神社の祭礼。昔は6月7日から14日、今は7月17日から24日まで行う。山鉦(やまぼこ)巡行などは有名。祇園御霊会。祇園祭。[株式会社岩波書店 広辞苑第五版]

¹⁵ まつり はも【祭鱧】関西で、京都祇園祭や大阪天満祭の時季にとれる八モの称。[株式会社岩波書店 広辞苑第五版]

¹⁶ 石毛直道(2000)「上方食談」東京：小学館。p.134.

¹⁷ 吉田健一(1972)「私の食物記」東京：中央公論。p.120.

¹⁸ <http://wiwi.co.jp/kanko/gourmet/0206/01.html> より。

¹⁹ ぼたん-はも【牡丹鱧】骨切りした鱧に片栗粉をまぶし、湯引きしたもの。〔加熱によって身が開き、牡丹1の花に見えるところから〕[大辞林 提供：三省堂]

²⁰ 初夏の定番『鱧』に赤と青があるのはご存知ですか？中国等から輸入されるものの多くは『青鱧』大きくなるものの、骨が硬く食したときに口に骨が残ってしまいます。関東方面からも非常に多く引き合いのある熊本産は『赤鱧』脂の乗りも抜群です！

<http://diary2.cgiboy.com/0/hanakago/index.cgi?y=2005&m=6#5>

進むのは云うまでもない。

「白焼きが旨いな。これも、ジャパンの味」

「大きに。今日は、うれしおす。よう誉めてくれはるから」

「それだけジャパンには、旨いもんが多いと云うことや」

「けど、センセ、こういう時、なんで『日本』のことを『ジャパン』って云いはるんですか？」

「アカンか？」

「いいえ、アカンとかやなしに、ちょっと・・・」

「変？」

「馴染みがない感じします。いきなり、『ジャパン』って、やっぱり、びっくり」

「なんせ、こっちは、『英語商売』やから」

「お仕事と関係おますか？」

司馬遼太郎が、日本を「この国」と呼んで、批判を浴びたのは、その晩年のことであった。すなわち、雑誌「文藝春秋」に掲載された同名のエッセイを纏めて、1990年から全6巻で出版された「この国のかたち²²」である。

日本のことを「わが国」と云わず、「この国」と呼ぶのは、極めて傍観者的であり、日本国民としての責任感が感じられないと云う批判である。政治的にはもっともな言い分であると思う一方、司馬のように、日本に居ながら日本を客観的に捉えようとする文筆家には、何らかの仕掛けが必要で、「この国」と呼ぶのは、その客観化の仕掛けなのであり、それを傍から見れば、「傍観者的」と見えないこともない。しかし、物書きには、その「客観的視点」が肝心。

「昔、国鉄のキャンペーンに、『ディスカバー・ジャパン²³』云うのがあって・・・」

「へ～え？国鉄はんの？いつ頃だす？」

「70年頃やったかな？『美しい日本と私』と、サブタイトルが付いててな」

「カッコイイ」

「当時電通にいた藤岡和賀夫²⁴云う人が、考えはったらしい。『いい日旅立ち』も、この

²¹ しら やき【白焼】(魚肉などを)表面に何もつけずに焼くこと。また、焼いたもの。[株式会社岩波書店 広辞苑第五版]

²² 司馬遼太郎(1990)「この国のかたち」東京：文藝春秋。

²³ ディスカバー・ジャパン〔1971年〕これはニクソン・ショックを克服して、依然として経済高度成長路線をひた走る日本の底力を見直そうという当時の国鉄のイメージ・キャンペーンのキャッチ・コピー。円安・ドル高を利用しての集中豪雨型輸出という物質至上主義の時代はもう卒業。これからは、本当の豊かさとは何かを問い直す、より精神的な日本のよさを再発見しようという意味合いのこもったこのキャッチは、実際、すべての点で日本の大きな転換期を象徴する言葉になった。この時期の日本の総理は佐藤栄作、大蔵相は水田三喜男、通産相は田中角栄、外務相は福田赳夫、法務相は前尾繁三郎など、政府自民党にも人材揃い。しかし、バブル・ショック以降は唇寒らしい[現代用語の基礎知識 2003]

²⁴ <http://page.freett.com/ijin/fujiokawa.html> 参照。

人のアイデアらしいで」

「はあ、そっちは知ってます。けど、お上手どすな」

「仕事やから、お上手はおかしいけど。云い得て妙²⁵やな」



国鉄 DISCOVER JAPAN の乗車券袋²⁶

もっとも、このキャンペーンにはいろいろ事情があるようで、深入りする気はないが、少しく触れると、「ディスカバー・ジャパン」はアメリカの鉄道のキャンペーン「Discover America」からのコピーだと云う批判²⁷がある。また、「美しい日本と私」は、川端康成が、1968年ノーベル文学賞を受賞する際に、ストックホルムで行った受賞講演のタイトル²⁸に由来する。戦後の川端の美意識に触れて羽鳥徹哉²⁹は、以下のようにしている。

戦争末期には、まさに滅びようとする日本の古典に思いを寄せたが、敗戦直後、次々の友人・知己の死のなかで、「私はもう死んだ者として、あはれな日本の美しさのほかのことは、これから一行も書かうとは思はない」(1945「島木健作追悼」)と述べた。

川端が日本の美について云わんとしたことと、「ディスカバー・ジャパン」とは、相当隔たりがあるようだが、そうした事情への論及はおく。東京オリンピック(1964)が成功し、大阪の万国博覧会が大盛況であった1970年の日本に、「ディスカバー・ジャパン：美しい日本と私」が、国鉄の大キャンペーンとしてスタートし、広く受け入れられていったところ

²⁵ 言い得て妙：実にうまく言い当てているさま。[株式会社岩波書店 広辞苑第五版]

²⁶ <http://d51155.web.infoseek.co.jp/joushakennhukuro01.html> より。

²⁷ <http://www.h5.dion.ne.jp/~irsj/mento91.html> 参照。

²⁸ 川端の受賞記念講演のタイトルに関しては、もともと「美しい日本の私」であり、「美しい日本と私」ではない。しかし、これを英語に翻訳した E. G. サイデンステッカーが、「と」に変更したとの指摘がある。「例えば川端康成がノーベル賞をもらったときの演題は「美しい日本の私」なのですが、川端の翻訳者のサイデンステッカーは結局、こっそりと「美しい日本と私」に変えたそうです。「と」に変えなければヨーロッパで通じる言葉にはならない。日本人だったらそれが何となく判るし、多分、非ヨーロッパ圏の言語の人でも判る人があるだろうと思います。(鈴木勁介 1993)

<http://www.wako.ac.jp/souken/touzai93/tz9301.html>」実際、この講演記録の英語版タイトルは、*Japan the Beautiful and Myself* (Kodansha America; 2nd pk. ed edition, September 1, 1981) となっている。更に、大江健三郎が、自身のノーベル文学賞受賞記念講演(1994)「あいまいな日本の私」で、川端講演の演題「美しい日本の私」の「あいまいさ」を批判している。しかしながら、今ここで、この興味深い課題にこれ以上立ちいる余裕はなく、次回を期したい。

²⁹ SuperNipponica 2003 「川端康成」

に意味がある。そうした日本の変化に目を向けることが重要である。

それは、美しい日本の再発見。それまでの、戦前、戦中、あるいは戦後復興期の価値観ではなく、新しい美意識に基づいた「日本」、「日本文化」あるいは、「私」の再構築を意味する。

そして、その再構築のプロセスは、21世紀になった今も続いている。

「日本の良さを、見つけ直すことやね」

「へえ」

「客観的に、『再発見』することやね」

「なんや、外人さんが、日本の良さを分かりはるみたいな・・・」

「そういう面もある。だって、僕ら、日本人や云うだけでその気になってるけど、日本の良さ、ホントは何にも分かってへんねんから。外国人みたいなもんや」

「そうどすな。それで、『ジャパン』どすか」

「そや。気持ち新たに、再発見」

「そんなら、今夜は、うちも、しっかり飲ませてもろて、日本の食文化をきっちり研究せんと」

「ええ？」

「美しい日本と私、どす」(Saturday, July 9, 2005)

「はじばな」

中川房代

ナカガワです。
英語ができんとです。

いつも某 ACROSS 副会長に「英語ができんことを自慢してどうする！」と注意されます。

恥をかいた話、恥ずかしい話。はじばなを 5 連発。

その 1、10 年前、参加した日米教員交換プログラム“HAW” (Hands Across the Water)で初めてアメリカに行った。ホームステイ先で「boy のトコに行く」と言われ、車で着いた先は何と board。実は、教育委員会の会議で挨拶することになっていた。空港に着いたそのままの服装で行ったのだが、挨拶の場面の写真が翌日の地元の新聞に結構大きく載った、ホントの普段着で。

その 2、同じく HAW で。ホームステイ先の地元のテレビ局からインタビューを受け、それが夕方のニュースで流れた。実際は、しどろもどろのインタビューだったのが、結構編集してあって、しかも思ったよりも短くなっていた。

その 3、同じく HAW で。その地区の教員組合のディナーがあり、自己紹介の挨拶をした後、出席している教師からの様々な質問に答えることになった。まるで、記者会見のように！？英語が聞き取れず、何度も質問を聞き返したり、またピントの外れた答えをしていた(と思う)。一番ウケたのは、「何の教科を教えているか」と聞かれ、「答えるのも恥ずかしいのですが、英語です。」と答えた時だった。

その 4、6 年前の中国。ACROSS アジアツアーで中国の英語の先生方と懇談会をすることに。前日、コンタクトをとっていた先生に電話し、宿泊しているホテルの部屋の階は 13 階だと伝えた。が、どうも通じていない様子。仕方がないので、one, two, three,... と thirteen まで電話口で発音し続けた。

その 5、4 年前のアメリカ。チャータースクールツアー³⁰でフィラデルフィアとその郊外の 2 つのチャータースクールを訪問した。校長にインタビューするタスクで、その学校の問題点を聞くつもりで problem と言うつもりが、なぜか program と言ってしまい、学校のカリキュラムの話になってしまった。まあ、いいや...とそのまま program の話を続けた。

など、エトセトラ、エトセトラ...。私の英語に関する失敗談や笑い話は、枚挙に遑がない。

³⁰ チャータースクールツアーについては、以下を参照。報告集もあります。

「Charter School Visit 2003 参加募集要項」 <http://www.e-dream-s.org/frame03.html>

「アフリカン・ドラムを聞きながら考えたこと」井川好二 <http://www.aglance.org/across/news.html#-9>

「頭にかぶって！ はい、ポーズ！～日本紹介ミニレッスン・折紙で kabuto～」中川房代

<http://www.aglance.org/across/news.html#-10>

「国際貢献をめざし、いろんな国との交流をしている」NPO 法人 e-dream-s で「副代表理事」などという偉そうな役職を名乗っていると、「さぞかし英語も堪能なんでしょう？」と思われがちで、「いえいえ、ダメなんです。」と言っても、なかなか信じてもらえない。

それでも最初の HAW から今年で 10 年。「英語」は、少しはマシになっているつもり。最初の経験が超ド級だったのと、この 10 年で歴史を重ねて来たのとで、英語はともかく「度胸はあるかな」と、代表理事評。(褒められてるんだか?)

英語教師を職業とし、また世界の人々とコミュニケーションをし続けようとする時には、やはり言葉によるコミュニケーションが必要である。それを痛感するのは、e-dream-s の様々な国際プロジェクトを進める過程や、その活動の中で、である。特に、ECAP などでのコミュニケーションには、やはり共通語は英語。もっともっと英語で話したいなあと思う。世界の人々と、英語で胸を張ってコミュニケーションするには、とにかく、英語は勉強しないとダメですね。開き直ってる場合ではないですね。(反省)

先月末、ECAP の打ち合わせで韓国に行って来た。1泊2日の短い旅だったが、8月のECAPに参加する10名全員と顔を合わせることができ、韓国の先生方のECAPへの期待と英語教育への意欲を感じた。2日間いろいろな話をし、一緒に過ごす中で(ホームステイまでさせて頂いた!)、私も、ECAP2005の成功まちがいなし、との思いを強くしている。

ECAPまであと1ヶ月足らずとなった。参加者もほぼ決まり、これからテーマ毎のグループ分け、テーマ内容のリサーチ、韓国の先生とのメールによるコミュニケーションも始まる。ECAP成功のためには、参加者一人一人がしっかり活動しなければいけないのは当然だが、e-dream-s や ACROSS の組織としてのサポートも十分にしていかなければいけない。私も、準備のためにできる限りの協力をしていきたいと思う。

ECAP2005 に向けて。始動！

相澤恵理子

わずか1時間半足らずの空の旅。 ECAP2005 の打ち合わせのため、一路ソウルへ。私にとっては、3回目の訪韓である。印象深い旅となった。

6月25日、26日の訪韓を前に、韓国の先生方とのメールのやり取りが続く。

「あいにく25日当日まで英語教師の合宿があるのです。メンバーの大半がその合宿に参加します。夕方までにはソウルに戻るのですが、他の日程は組めませんか？」

「やはり、こちらとしては25日でお願いしたいのですが、いかがでしょうか？」

「そうですか。いえいえ、結構ですよ。それでしたらその日程で是非お会いしましょう。仁川空港まで何人かが迎えにあがります。それからどこかへ観光にお連れしましょう。ホームステイも手配できますよ。よろしければどうぞ。25日を楽しみにしております。」

顔の見えないメールでのやりとりではあるが、きめ細かい心遣いに嬉しさは募る。お互い初対面同士。

少しの不安と、大いなる期待をもって仁川空港に降り立った。

ECAP と書いたプラカードを手に、こちらに目を向けている6人の笑顔。こちらも笑顔で握手を交わす。「僕はあなたの運転手です。」「私はカメラマン。」「ホームステイは私の家へどうぞ。」すばらしいチームワークで、私たちを案内してくれる。その日の夜には、SETA³¹の会長も含めて、韓国側参加者10人全員が揃い、ECAP についての話を深めることができた。



2005年6月25日 ソウル某所にて
(藤澤先生撮影)

³¹ Seoul SETA enjoys the longest history and the most honorable prestige of all teachers' research groups in Seoul. No one will disagree that this association of ours has contributed in no small degree to the betterment of English language teaching in Seoul. www.sesri.re.kr/lessonclub/research/research_list.html より抜粋
今回の ECAP 参加メンバーは、主に Seoul SETA 会員の皆さんです。

宴も終わりに近づく。

「この ECAP を来年につなげていけたらいいですね。」

「そうそう、持続的な交流の場にしていければ・・・」

「いままで考えていたことなのですが、お互いの生徒同士の交流も視野に入れてはどうでしょうか。」「ECAP の成功に向けて・・・乾杯！」

今年の ECAP の打ち合わせにとどまらず、来年、再来年、そしてもっと先の将来を見据えた話に花が咲く。顔と顔を突き合わせ、共に語り肩をたたきあう。そこから何かが生まれてくる。互いの信頼感から、将来へのビジョンが生まれる。

今回の ECAP は、そんな体験を丸ごとできる貴重な場となるはずだ。そこから、見えてくるものがきっとある。そこから学べるものがきっとある。そこで得た絆は、将来の貴重な財産となるだろう。



2005年6月26日 ソウルにて
韓国の先生方と（藤澤先生撮影）

お知らせ

1. <お知らせ> 第6回e-dream-s定時会員総会

- ・日 時：2005年8月27日（土） 15：00～17：00
- ・会 場：たかつガーデン 「ローズ」（3階）

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7番11号
TEL 06-6768-3911 FAX 06-6768-3170

・議 案：

- (1)第1号議案 昨事業年度（2004年6月1日～2005年5月31日）事業報告承認の件
- (2)第2号議案 昨事業年度収支決算承認の件
- (3)第3号議案 役員選任の件
- (4)報告事項 今事業年度（2005年6月1日から2006年5月31日まで）事業計画、及び予算について
- (5)その他

* 出欠連絡・委任状の提出先：田辺恵美・理事

* 締め切り：8月17日（水）夜8時

2. <お知らせ> ロシアツアー報告集；CD-ROM版

昨年実施しました「ACROSSアジアツアー2004；極東ロシア」の報告集のCD-ROM版が完成しました。参加者の文章に加え、撮影してきた写真もたくさん入っています。現在イギリスで海外研修中の辻岡さんが出発前に頑張って作成してくれたもので、マトリョーシカの可愛い絵のラベルが付いています。

1枚 2,000円にてお分けします。数に限りがありますので、中川まで、お早めに申し込みください。

3 . <お知らせ> e-dream-s役員 の立候補を受け付けています

現在、次期e-dream-s役員（理事・監事）の立候補を受け付けています。次期の任期は2005年9月1日から2007年8月31日までの2年間です。

- ・立候補受付：7月15日（金）夜12時まで
副代表理事中川まで（メールか郵送で）

編集後記

先月から私の勤務する学校に滞在しているパートナー校の米国人教員に日本の夏を体験してもらおうと、浴衣を着付け、小倉祇園太鼓の練習の勇ましい音でにぎやかな小倉の町に繰り出しました。お気に入りの綿紅梅の浴衣を貸してあげたので、私はこの夏新調した紗の着物と帯で出かけました。一足先にお祭り気分を満喫し気分は上々。本格的な日本の夏も、もうすぐそこまで来ていますね。（塚本美紀）